

石狩市立石狩中学校

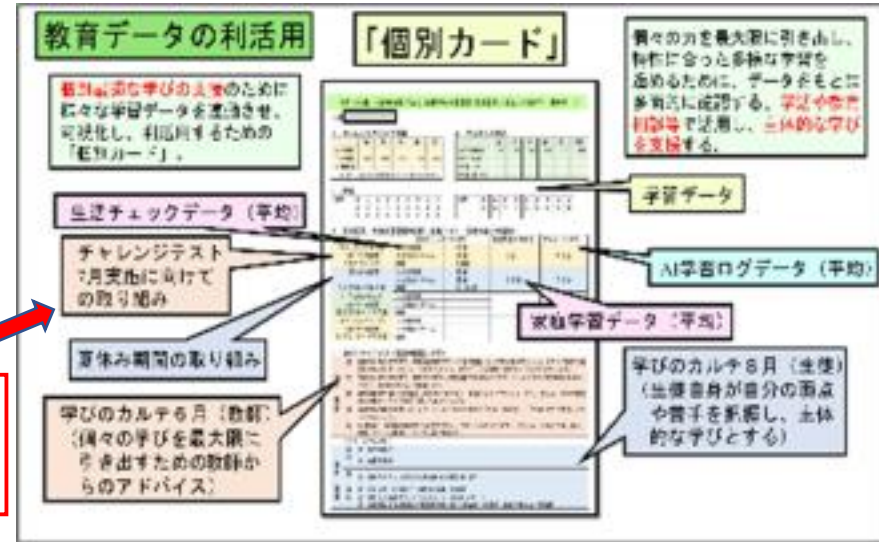
全校生徒数：55名 実施学年：全学年

学習習慣定着モデル

デバイス : WindowsPC
OS : WindowsOS
学習eポータル : まなびポケット
アプリ : すららドリル

■ 取組の方法

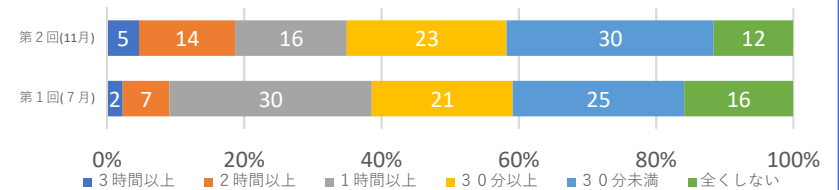
- 「学びのカルテ」を活用し、これまでの学習の状況や弱点などを個別に把握した。
- 「家庭学習計画表」をクラウド上に共有することにより、教員が個別に学習支援できるようにした。
- 家庭学習においてAIドリルを活用し、生徒が自身の課題としている学習に取り組めるようにした。
- ほっかいどうチャレンジテストの結果など、客観的な指標に基づき、取組の成果を検証した。
- 学習データの状況、生活チェックデータなどを記録した「個別カード」を生徒と共有し、個別に支援することにより、主体的な学びの実現を目指した。



■ 生徒の変容

- 7月と11月に実施した生徒アンケートの比較では、平日の家庭学習時間が3時間以上の生徒が3%、2～3時間の生徒が7%増加するとともに、週末の家庭学習時間が2時間以上の生徒が7%増加するなど、家庭学習習慣の確立を図ることができた。
- 7月と12月に実施した「ほっかいどうチャレンジテスト」の平均正答率の比較では、第1学年において8.8%、第2学年において7%増加するなど、本事業の取組が学習内容の定着につながった。

「平日の家庭学習時間」



「週末の家庭学習時間」

